



第53期事業報告書

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで



株式会社 **エクセディ**

ごあいさつ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当社第53期（平成14年4月1日から平成15年3月31日まで）の営業の概況などにつきまして、ここにご報告いたします。

株主のみなさまには、引き続き倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年6月

ごあいさつ	1
営業の概況	2
企業ニュース	3
部門別の紹介	5
連結貸借対照表の要旨	7
連結損益計算書の要旨 / 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨	8
貸借対照表の要旨	9
損益計算書の要旨 / 利益処分	10
株式データ	11
会社データ	12
工場・営業所及び関連会社所在地	13



取締役社長

中野 健

営業の概況

当社グループの主たる事業である自動車部品業界は、米国・アジアの自動車市場の好調を背景に堅調に推移いたしました。価格競争は厳しさを増しております。一方、産業機械業界では引き続き需要が低迷し、回復の兆しが見えない状況にあります。

このような環境下で当社グループの売上高は、1,136億円（前期比12.3%増）営業利益は97億円（前期比60.1%増）経常利益は89億円（前期比48.7%増）、当期純利益は44億円（前期比200.2%増）となりました。

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。

〔自動車用伝導装置〕

マニュアルクラッチの売上高はアジアの自動車産業の好調により、自動変速装置・同部品等の売上高は米国子会社の好調により、それぞれ増加したため、当セグメントの売上高は1,055億円（前期比13.4%増）営業利益は112億円（前期比54.2%増）となりました。

〔産業機械用駆動及び伝導装置〕

国内建設機械・産業機械業界の低迷により、売上高は75億円（前期比14.1%減）営業損失は6億円（前期営業損失は6億円）となりました。

所在地別セグメントの概況は次のとおりです。

〔日本〕

売上高は944億円（前期比6.5%増）営業利益は76億円（前期比29.7%増）となりました。

〔米国〕

自動変速装置・同部品等の好調により売上高は220億円（前期比51.9%増）売上高の増加に加えて、生産性の向上、品質管理を徹底したことにより営業利益は9億円（前期は5億円の営業損失）と

なりました。

〔アジア・オセアニア〕

アジア諸国の自動車生産は順調に増加しており、売上高は73億円（前期比29.6%増）営業利益は10億円（前期比34.9%増）となりました。

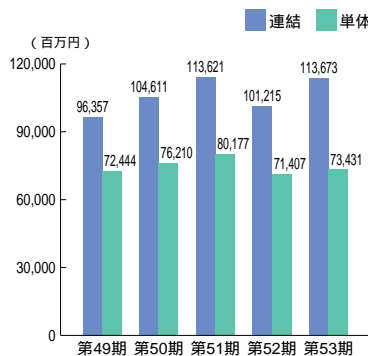
〔その他〕

売上高は12億円（前期比24.1%減）営業利益は0億円（前期比53.9%増）となりました。

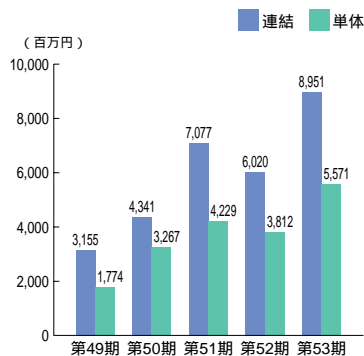
次期の見通しといたしましては、国内市場は当期並、アジア市場は拡大を続けるものと見込んでおりますが、米国市場は景気の先行きに不透明感が増しております。当社グループといたしましては、燃費向上、低燃費エンジン搭載車両の振動・騒音対策等の環境対応製品の開発、品質管理の徹底に加えて、更なる合理化努力により収益を確保する所存であります。また、年度後半からは米国子会社において新たなトルクコンバータビジネスを開始する予定であり、売上高の増加を見込んでおります。

以上により、次期の売上高は1,180億円（当期比3.8%増）経常利益は93億円（当期比3.9%増）当期純利益は48億円（当期比7.9%増）を予想しております。

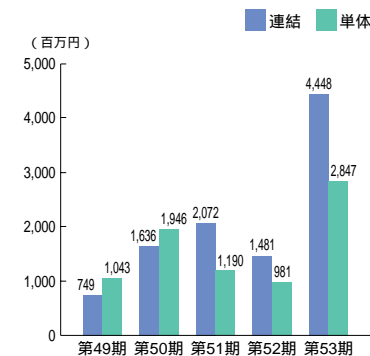
売上高



経常利益



当期純利益



2002年度GMサプライヤーオブザイヤー受賞

当社は2000年度に続いて、2002年度GMサプライヤーオブザイヤーを受賞いたしました。この賞は1992年より制度化され、全世界のサプライヤーの中から品質、価格、技術、納期を基準にGM社の購買、技術、製造、ロジスティックス担当幹部により選考されるものです。今年は、世界30,000社のサプライヤーの中から70社が選ばれました。授賞式は2003年4月、米国フロリダ州マイアミ市内にあるミラクルシアターにて行われました。



スクリーンにEXEDYロゴマークが大きく映し出され、GMサプライヤーオブザイヤーの受賞が称えられた。
(当社を代表して米国Daikin Clutch Corporationの片山社長が授賞式に出席)

世界統一ブランド戦略強化

世界におけるEXEDYブランドのイメージ及び知名度向上のため、国内外自動車部品展示会に積極的に参加し、2002年度は世界3カ国〔アメリカ、ドイツ、中国〕、国内5カ所〔横浜、千葉（2）、大阪、福岡〕に出展しました。展示会におけるブランド戦略として、各展示ブースは製品とロゴマークが大きく印刷されたタペストリーで装飾し、イメージ統一を図りました。また、展示製品は当社のコア技術である駆動系の音や振動を抑制する製品とスポーツクラッチを中心にPR。会場ではEXEDYブースがひときわ目立ち、多くの来場者を迎えて大盛況の展示会となりました。



SEMA SHOW 2002 (U.S.A.・ラスベガス)
開催：2002年11月5～8日

アジア二輪車ビジネスへ進出

アジア向け二輪用ワンウェイクラッチの納入が、タイ子会社のSDKで本格化。2001年12月に生産を開始し、2002年の生産実績37万台、2003年の計画は100万台と急増。独自構造によるコストパフォーマンスが高く評価され、搭載車両の拡大に繋がっています。

また、二輪車用多板クラッチの納入が2002年11月、タイ子会社のEFMにて開始されました。これはアイシン化工(株)と昨年2月に合弁契約を結んだ最初の成果であり、EFMにとってはクラッチフェーシング以外の最初のビジネスになります。

拡大するアジアの二輪車ビジネスにおいても、弊社製品の拡大採用が期待されています。



アジアでは車と並んで二輪車が重要な交通手段として需要急増(写真:タイ)



ワンウェイクラッチ
(SDK製)



多板クラッチ
(EFM製)

880万時間の「災害ゼロ」記録達成

2002年9月、厚生労働省・労働基準局長から長期間にわたり「無災害」を維持している企業にのみ授与される「無災害記録証・第3種」を受領しました。これは、本社が1998年11月より起算して延べ労働時間880万時間無災害の記録を達成したことによるもので、輸送用機器製造業においては10社にランクインするものです。2003年5月時点で、1100万時間を更新しており、さらに記録を伸ばしてまいります。



日々の安全活動の積み重ねが無災害記録の更新につながっている

自動車部門

MT事業（マニュアル自動車用製品）

マニュアルクラッチの構成部品であるクラッチディスク、クラッチカバーの開発から加工、組立までを担う事業部門です。とくに小型・軽量化の中で高い音振性能を発揮するWAD（ワイドアングルダンパー）やヒドロドロンプシステム、スポーツクラッチの開発など、これまでに蓄積してきた技術の上に、さらに新たな製品分野を開いています。



WAD（ワイドアングルダンパー）



クラッチカバー（DSTタイプ）



ヒドロドロンプシステム



マルチプレートクラッチ

AT事業（オートマチック自動車用製品）

イーゼードライブ時代に向けて、特に重要なトルクコンバータを一貫生産。流体力学に基づいた高効率な小型・超偏平トルクコンバータや、CVTには不可欠のFRU（前後進切換ユニット）では世界最小・最軽量のユニットを開発するなど、つねに新たな製品・技術の開発を通じて、これからのクルマへの提案を行っています。また、ATパーツの開発・製造など、オートマチックトランスミッション全体に、事業分野を広げています。



ユニティトルクコンバータ



超偏平型トルクコンバータ



湿式クラッチアッセンブリ



ロックアップダンパー

産業機械部門

TS事業（建設機械・産業車両・農業機械用製品）

建設機械から産業車両など、日本の産業を支える車両に向けた製品を供給。オーダーメイドに近い多品種少量生産は、対応性の高さが問われる分野です。主にパワーシフトトランスミッションの開発から加工、組立までを行っており、高品質な製品を市場へ送り出しています。

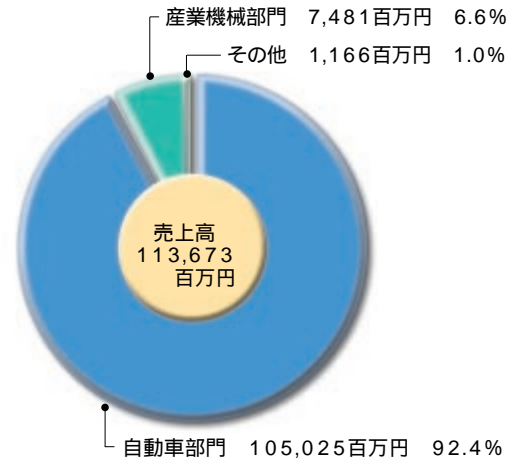


フォークリフト用トランスミッション

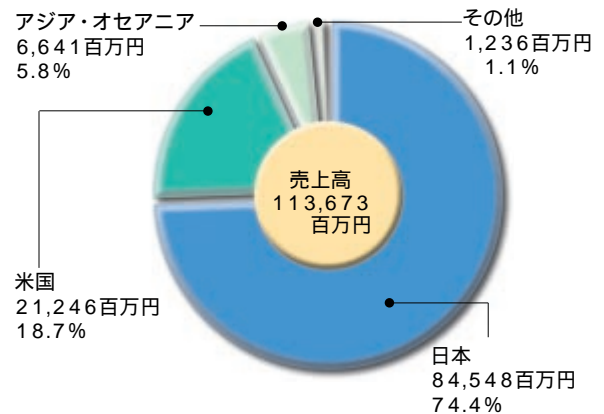


ラフテレーンクレーン用トランスミッション

部門別連結売上高構成比



所在地別連結売上高構成比



連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成15年3月期	平成14年3月期	科 目	平成15年3月期	平成14年3月期
	(平成15年3月31日現在)	(平成14年3月31日現在)		(平成15年3月31日現在)	(平成14年3月31日現在)
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	54,212	50,817	流 動 負 債	24,733	28,325
現金及び預金	16,595	13,119	支払手形及び買掛金	10,591	9,600
受取手形及び売掛金	25,149	26,291	短期借入金	3,674	9,471
たな卸資産	9,747	9,043	一年以内償還の社債	-	1,000
その他	2,785	2,567	未払法人税等	3,023	1,522
貸倒引当金	65	205	その他	7,442	6,730
固 定 資 産	54,694	55,749	固 定 負 債	16,906	13,729
有形固定資産	48,108	48,514	社 債	2,068	-
建物及び構築物	14,809	14,806	長期借入金	6,285	5,914
機械装置及び運搬具	18,619	20,518	退職給付引当金	7,485	7,040
その他	14,678	13,188	その他	1,066	774
無形固定資産	1,047	798	負 債 合 計	41,639	42,055
投資その他の資産	5,538	6,436	少 数 株 主 持 分 の 部		
投資有価証券	1,810	2,805	少 数 株 主 持 分	4,075	4,439
その他	3,804	3,765	資 本 の 部		
貸倒引当金	75	134	資 本 金	7,222	7,222
繰 延 資 産	-	9	資 本 剰 余 金	6,481	6,481
資 産 合 計	108,907	106,576	利 益 剰 余 金	51,135	47,218
			その他有価証券評価差額金	277	89
			為替換算調整勘定	371	620
			自 己 株 式	1,553	1,551
			資 本 合 計	63,191	60,081
			負債少数株主持分資本合計	108,907	106,576

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Consolidated Income Statements

連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成15年3月期	平成14年3月期
	平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
売 上 高	113,673	101,215
売 上 原 価	85,530	79,123
売 上 総 利 益	28,142	22,092
販売費及び一般管理費	18,351	15,978
営 業 利 益	9,791	6,113
営 業 外 収 益	539	1,169
営 業 外 費 用	1,379	1,262
経 常 利 益	8,951	6,020
特 別 利 益	1,544	169
特 別 損 失	1,947	2,337
税金等調整前当期純利益	8,548	3,853
法人税、住民税及び事業税	4,342	2,731
法 人 税 等 調 整 額	785	702
少数株主利益(控除)	542	342
当 期 純 利 益	4,448	1,481

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Consolidated Statement of Cash Flow

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成15年3月期	平成14年3月期
	平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,548	3,853
減 価 償 却 費	7,531	7,277
退職給付引当金の増加額	444	1,735
そ の 他	2,743	3,129
小 計	19,267	15,996
法人税等の支払額	2,827	2,597
そ の 他	158	545
合 計	16,281	12,852
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	8,215	8,610
そ の 他	141	333
合 計	8,074	8,943
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増加(減少)額	4,765	3,763
長期借入金の純増加(減少)額	238	966
社 債 の 発 行	2,068	-
社債の償還による支出	1,000	7,800
少数株主の増資引受による収入	-	3,158
自己株式の純増加額	2	1,551
配 当 金 の 支 払 額	455	509
そ の 他	228	65
合 計	4,620	2,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	396	302
現金及び現金同等物の増減額	3,189	2,174
現金及び現金同等物期首残高	13,047	10,873
新規連結子会社の現金及び現金同等物期首残高	292	-
現金及び現金同等物期末残高	16,529	13,047

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成15年3月期	平成14年3月期
	(平成15年3月31日現在)	(平成14年3月31日現在)
資 産 の 部		
流 動 資 産	31,451	30,669
現金及び預金	6,834	4,415
受取手形及び売掛金	19,266	20,838
たな卸資産	3,910	4,103
その他	1,503	1,382
貸倒引当金	62	70
固 定 資 産	42,599	43,903
有形固定資産	24,640	25,956
建物及び構築物	6,075	6,282
機械及び装置	9,839	11,062
その他	8,725	8,610
無形固定資産	639	432
投資その他の資産	17,320	17,514
投資有価証券	1,385	2,243
関係会社株式	12,061	11,965
その他	3,896	3,332
貸倒引当金	21	26
繰延資産	-	7
資 産 合 計	74,050	74,580

科 目	平成15年3月期	平成14年3月期
	(平成15年3月31日現在)	(平成14年3月31日現在)
負 債 の 部		
流 動 負 債	14,663	19,624
支払手形及び買掛金	7,798	7,826
短期借入金	400	6,000
一年以内返済の長期借入金	500	500
一年以内償還の社債	-	1,000
未払金	636	566
未払法人税等	2,293	707
その他	3,033	3,023
固 定 負 債	11,898	9,971
社 債	2,168	100
長期借入金	2,416	2,916
退職給付引当金	7,095	6,619
その他	218	336
負 債 合 計	26,562	29,596
資 本 の 部		
資 本 金	7,222	7,222
資 本 剰 余 金	6,481	6,481
利 益 剰 余 金	35,058	32,728
その他有価証券評価差額金	279	103
自 己 株 式	1,553	1,551
資 本 合 計	47,488	44,984
負債及び資本合計	74,050	74,580

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Income Statements

損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成15年3月期	平成14年3月期
	平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで
売 上 高	73,431	71,407
売 上 原 価	56,721	57,107
売 上 総 利 益	16,709	14,300
販売費及び一般管理費	11,060	10,795
営 業 利 益	5,649	3,505
営 業 外 収 益	698	880
営 業 外 費 用	776	573
経 常 利 益	5,571	3,812
特 別 利 益	1,252	41
特 別 損 失	1,783	2,135
税引前当期純利益	5,040	1,718
法人税、住民税及び事業税	2,924	1,407
法 人 税 等 調 整 額	731	672
当 期 純 利 益	2,847	981
前 期 繰 越 利 益	773	1,250
中 間 配 当 額	227	242
当 期 未 処 分 利 益	3,393	1,989

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Statements of Retained Earnings

利益処分

(単位:百万円)

科 目	平成15年3月期	平成14年3月期
当 期 未 処 分 利 益	3,393	1,989
特別償却準備金取崩額	83	64
資産買換差益積立金取崩額	7	7
合 計	3,484	2,061
利 益 処 分 額		
利 益 配 当 金	546	227
1株につき	12円	5円
	(うち 記念配当5円)	
役 員 賞 与 金	65	62
(うち監査役賞与金)	(10)	(9)
特別償却準備金	22	198
資産買換差益積立金	11	-
別 途 積 立 金	2,000	800
次 期 繰 越 利 益	839	773

(注) 1.平成14年12月4日に、227百万円(1株につき配当5円)の中間配当を実施いたしました。

2.特別償却準備金、資産買換差益積立金の取崩額及び特別償却準備金の積立額は、租税特別措置法に基づくものであります。

3.特別償却準備金、資産買換差益積立金の積立額には、事業税率の変更による差異が含まれております。

4.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式データ

(平成15年3月31日現在)

株式の状況

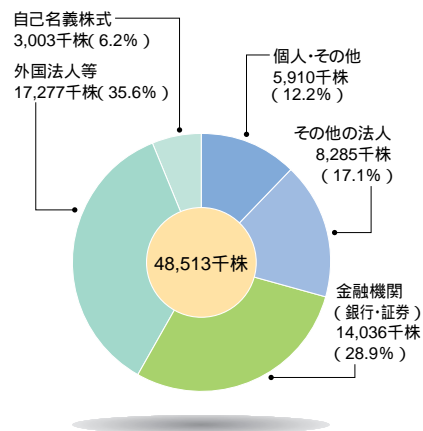
会社が発行する株式の総数	168,000千株
発行済株式総数	48,513千株
株主数	3,350名

大株主（上位10名）

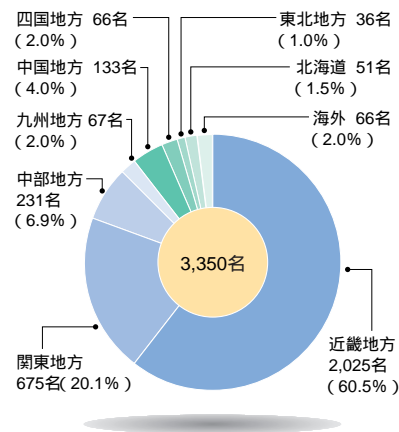
株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
アイシンホールディングス	4,500千株	9.90%
アイシンヨーロッパ	4,500	9.90%
アイシン精機株式会社	3,371	7.41%
ザチエスマンハットンバンクエヌエイロンドン 常任代理人株式会社富士銀行兜町カストディ業務室	3,330	7.32%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,761	3.87%
株式会社UFJ銀行	1,704	3.75%
資産管理サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,597	3.51%
三井アセット信託銀行株式会社（信託口）	1,336	2.94%
日野自動車株式会社	1,271	2.80%
ダイハツ工業株式会社	1,241	2.73%

- (注) 1. 当社の自己株式（3,003千株）は上記の表には含めておりません。
2. 記載株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。

所有者別株式数分布



地域別株主数分布



会社データ


会社の概況 (平成15年3月31日現在)

商号	株式会社エクセディ
英文社名	EXEDY Corporation
設立	昭和25年7月1日
資本金	72億22百万円
従業員数	1,706名


役員 (平成15年3月31日現在)

代表取締役社長	中野	健生
専務取締役	清水	雄志
常務取締役	清平	志次
常務取締役	寺田	次雄
取締役	夏目	美喜
取締役	越丸	肇
取締役	竹原	健二
取締役	梶谷	久泰
取締役	坂岡	義継
取締役	松本	之己
取締役	神藤	克彦
取締役	藤田	康海
常勤監査役	大瀬	勝郎
監査役	豊田	幹司
監査役	出来	侑章
監査役	来住	二哲

(注)1. 取締役夏目美喜雄は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。

2. 監査役豊田幹司郎、監査役出嶋侑章及び監査役来住哲二は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

工場・営業所及び関連会社所在地

本 社 大阪府寝屋川市木田元宮1丁目1番1号
東京営業所 東京都千代田区岩本町2丁目17番2号 DBS東京
静岡営業所 静岡県富士市荒田島町6番地20号 TBMビル3F
中部営業所 愛知県安城市二本木町二ツ池28-1 東祥ビル2F
広島営業所 広島県安芸郡海田町栄町6番地6号 DBS広島
上野事業所 三重県上野市小田町字新田2418番地
川越工場 埼玉県川越市芳野台1丁目103番25号

株式会社ダイナックス

北海道千歳市上長郡1053番地2号

株式会社ディーケープロナック

広島県東広島市田口研究団地6番11号



ディーケープロナック



ダイナックス

株式会社ディーケープロナック ●
 ● 広島営業所 ● 本社及び本社工場
 ● 上野事業所 ● 中部営業所 ● 静岡営業所 ● 東京営業所 ● 川越工場



川越工場



本社工場



上野事業所



ダイキンクラッチヨーロッパ



サイアムディーケーテクノロジー



ダイキンクラッチコーポレーション



ダイキンクラッチオーストラリア



ダイキンドライブトレインコンポーネッツ

- ① **エクセディアメリカ** EXEDY America Corporation
8601 Haggerty Road South Belleville MI 48111, U.S.A.
- ② **ダイキンクラッチコーポレーション** Daikin Clutch Corporation
8601 Haggerty Road South Belleville MI 48111, U.S.A.
- ③ **ダイキンドライブトレインコンポーネッツ** Daikin Drivetrain Components Corporation
2121 Holston Bend Drive Mascot, TN 37806 U.S.A.
- ④ **ダイナックスアメリカ** DYNAX America Corporation
568 East Park Drive Roanoke VA 24019 U.S.A.
- ⑤ **ダイキンクラッチオーストラリア** Daikin Clutch Australia PTY. Limited
21 Fiveways Boulevard Keysborough, Victoria 3173, AUSTRALIA
- ⑥ **重慶三鈴大金離合器製造** Chongqing Sanling Daikin Clutch Mfg. Co., Ltd.
中国重慶市南坪経済技術開発区桃源路158号
- ⑦ **上海達耐時汽車配件** Shanghai DYNAX Corporation
中国上海市松江区東興路1号
- ⑧ **達耐時工業(上海)** DYNAX Industry (SHANGHAI) CORPORATION
中国上海市松江区出口加工区松開 -24号地塊
- ⑨ **サイアムディーケーテクノロジー** Siam DK Technology Co., Ltd.
700/316 Moo 6, Bangna-Trad Road, Tumbon Don Hua Roh, Amphur Muang Chonburi 20000, THAILAND
- ⑩ **エクセディフリクションマテリアル** EXEDY Friction Material Co., Ltd.
700/359 Moo 6, Bangna-Trad Road, Tumbon Don Hua Roh, Amphur Muang Chonburi 20000, THAILAND
- ⑪ **エクセディマレーシア** EXEDY (MALAYSIA) SDN. BHD.
PT16748, Jalan Permata 1/5, Arab-Malaysian, Industrial Park Nilai, 71800, Negeri Sembilan, MALAYSIA
- ⑫ **ダイキンクラッチインドネシア** P. T. Daikin Clutch Indonesia
Jl. Pegangsaan Dua Km2 No.64 Kelapa Gading Jakarta Utara 14250 INDONESIA
- ⑬ **シーケーダイキン** Ceekay Daikin Limited
N.K.M International House, 4th Floor, 178 Babubhai M.Chinai Marg, Mumbai 400 020 INDIA
- ⑭ **ダイキンクラッチヨーロッパ** Daikin Clutch Europe Limited
Unit 2, Rokeby Court, Manor Park, Runcorn, Cheshire WA7 1RW, U.K.
- ⑮ **ユーロエクセディクラッチ** Euro EXEDY Clutch Limited
2800 Tatabanya, Buzavirag ut.4, HUNGARY
- ⑯ **エクセディミドルイースト** EXEDY MIDDLE EAST FZCO
P.O. BOX 18199, Jebel Ali Free Zone, Jebel Ali Dubai, U.A.E.

株主メモ

決算期日	毎年 3月31日 年1回決算
利益配当	毎年3月31日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主に対して支払う
中間配当	毎年9月30日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主に対して支払う
定時株主総会 名義書換代理人	毎年 6月 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 電話(06)6229-3011(代表)
同 取 次 所	UFJ信託銀行株式会社全国本支店 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 電話(フリーダイヤル) 0120-24-4479(本店証券代行部) 0120-68-4479(大阪支店証券代行部) インターネットホームページ http://www.ufjtrustbank.co.jp/
一単元の株式の数	100株
公告掲載新聞	大阪市において発行する日本経済新聞に掲載する。
